



○食育(2年・6年)

6月11日(火)に、2年生・6年生が栄養教諭による「食育」の授業を受けました。

【学習内容】

2年生・・・「なつやさいをすきになろう」

「(6月10日[月])の給食の夏野菜を探そう」という学習では、枝豆、なす、ズッキーニ、ピーマン、トマトが食材として使われていたことがわかりました。また、「夏野菜のよいところ」という学習では、①あつくなった体を冷やす(夏野菜は水分をたくさん含んでいるため)、②体を元気にする(ビタミンという栄養がたくさん入っているため)、③おなかを掃除する(食物繊維という栄養が、たっぷり入っているため)、ということを学びました。



6年生・・・「三重県や鈴鹿市の郷土料理を知ろう」

郷土料理とは、「地域の食材を活かし、地域の伝統として昔から受け継がれてきた料理(B級グルメではない)」のことであるということを学んだり、郷土料理パズルを使いながら県内各市町の郷土料理を学んだりしました。例えば、鈴鹿市の郷土料理では、とりめし(椿)、ひのなづけ(石薬師)、ガラガラおろし(久間田)、そうめんぬた(国府)、こうなごのくぎに(白子)等が有名とのことでした。



○全校草取り

6月10日(月)の5限目に全校で運動場の草取りをしました。雨上がりで草を抜きやすい場所もありましたが、雑草の種類によっては、しっかり根が張っており、子どもたちは苦労していました。みなさん、暑い中ご苦労様でした。



〇ふれあい班掃除スタート

私(校長)が、今まで赴任した学校の中で、一番掃除が上手で、きれいな学校です。子どもたちの頑張りに毎日感心しております。

6月11日(火)から、ふれあい班(縦割り班)活動の一つとして、ふれあい班掃除が始まりました。普段は、各学年で持ち場が決まっていますが、今回は6年生が中心となって各掃除場所での役割分担を行い、上級生が率先して掃除に取り組む姿を見せながら、班全員で一生懸命に掃除に取り組んでいます。

高学年が掃除の仕方の見本を見せながら、また、優しく教えながらふれあい班で掃除をしています。

栄小学校では、「異学年交流」を通して、子どもたちが主体的に取り組み、「教え、教えられる活動」から、共に成長する取り組みを行っています。

